

# 東通村原子力発電所安全対策委員会開催

～ 安全協定の運用・原子力防災の取り組みの状況などを報告 ～



越善村長挨拶



会議の風景

3月17日、東通村防災センターにおいて、東通村原子力発電所安全対策委員会が開催されました。

この委員会は、村内の関係団体等により構成されており、原子力発電所の状況の報告や確認などを行うとともに、ご意見などを伺い、村として、様々な対応をしていくため設置しているものです。

会議では、越善村長の挨拶の後、村から、東通原子力発電所東北電力1号機の安全協定の運用状況、原子力防災のこれまでの取組や今後の計画、原子力防災訓練の実施状況、緊急被ばく医療体制の検討状況などについて報告がありました。

また、東北電力(株)からは、福島第一原子力発電所の事故を踏まえた安全対策、敷地内破砕帯の活動性等の評価に係る追加地質調査結果などについて、東京電力(株)から、安全品質対策作業の状況、今後予定している港湾設備や陸上設備の周辺整備作業などについて、それぞれ説明がありました。

現在、国・県・事業者において、福島第一原発の事故を踏まえ、様々な検討や対策が進められています。

村としても、これらの状況を踏まえ、今後も、村民の安全と安心のため、全力で取り組んでまいります。

# 『もういいかい 火を消すまでは まあだだよ』(全国統一防火標語)

～平成26年度 春の火災予防運動防火パレード出動式より～



4月14日から4月20日まで、村民の防火意識を高めるため、平成26年度春の火災予防運動が実施されました。

『もういいかい 火を消すまでは まあだだよ』の全国統一防火標語のもと、村内各地で火災への予防意識や火の元の注意を呼びかけました。

運動初日の14日は薄氷の張る冷え込みでしたが、日差し輝く春空の下では防火パレード出動式が開催され、幼年消防クラブによる防火の誓いや纏い振り、東通消防署員による車両点検などが行われ、整



春は空気が乾燥しているため火災が発生しやすく、また、強風により延焼が拡大しやすい季節です。加えて、まだまだ暖房器具も使用されます。身の回りの火の元・火の取扱いに注意し、快適な生活環境を育みましょう。

列した署員は精悍な面持ちで臨んでいました。

今年には既に建物火災が1件、林野火災が1件発生しています。

